

建設環境委員会

【議案の審査】

■議案第12号 平成31年度国分寺市下水道事業特別会計補正予算(第3号)

Q 昨年の台風19号並みの台風が万が一あった場合は、雨量の処理量を超えて溢水してしまうことはあるのか。

A 市の対策雨量は、時間値50ミリに対応する能力を有しているため、昨年の台風の状況であれば、溢水することなく処理ができる。

Q 今年度、改修工事が延伸となったのは、都道の多喜窪通りのどこなのか。

A 国分寺駅前の交差点から、府中街道との交差点までの区間である。

【調査】

■都市計画マスタープランに掲げる土地利用計画の見直しについて ・史跡武蔵国分寺跡周辺エリア、東恋ヶ窪エリア、恋ヶ窪駅周辺エリアについて

Q 恋ヶ窪駅周辺エリアでの庁舎の跡地活用は、市民にとって大きな関心ごととなる。地域懇談会はどのように進めるのか。

A さまざまな意見の交換ができるような場の運営に努める。また、跡地活用の担当部署と連携しながら、議論を深めていく。

【報告事項】

・まちづくり推進地区の検討状況について など

国分寺駅周辺整備特別委員会

【議案の審査】

■議案第8号 平成31年度国分寺都市計画事業国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業特別会計補正予算(第3号)

Q 制度上、東京都の補助金を過年度収入として令和2年度予算に計上しているが、補助金の繰り越しができない理由は何か。

A 東京都全般に言えることだが、補助金の要綱などに定められているのではないかと認識している。

【報告事項】

■国分寺駅北口交通広場について

Q 市民参加について、イベント広場の使用が想定される関係団体へのヒアリングはどのように行っていくのか。

A 3月からヒアリングを行っていく。また、4月に市報に掲載の上、広場の活用を希望する団体なども募集し、意見を聴取したい。

Q キスアンドライドには何台くらい停車できるか。

A 東側と西側に一般乗用車が3台ずつ停車でき、福祉車両優先乗降スペースを1台分ずつ予定している。

■その他(交通広場整備のクラウドファンディングの状況について)

Q 市の想定以上の金額の寄附があったことから、今後、広場の維持管理等の名目で2次募集を行うことは考えているか。

A 御意見として受け止め、寄附の申し出の状況等を注視していく。

公共施設等総合管理特別委員会

【議案の審査】

■議案第15号 国分寺市新庁舎建設事業者選定審査委員会設置条例について

Q どのような方をどのような視点で委員として選定するのか。

A 事業者選定の審査経験がある方、大学等で専門性を有する研究をされている方など、知識・経験を有する方が候補として考えられる。

Q 委員構成が5人とのことだが、その考え方は。

A 他自治体の状況等を勘案すると5人前後のところが多いため。原則5人の委員で網羅することを考えているが、特に必要な場合は、委員以外の方の意見も聞くことができる。

Q 公共事業を進めるにあたっての地元企業の関わり方について、どのような考えを持っているのか。

A 新庁舎建設にあたり、事業者の提案を募集するが、その中で地元への貢献という視点も含めて審査の必要があると考えている。

Q 会議は非公開とのことだが、議事録は公開するのか。

A 現時点では未定。今後、可能性を探っていく。

【報告事項】

- ・現庁舎用地の活用について
- ・「(仮称)国分寺市新庁舎建設基本計画」(原案)について
- ・国分寺市学校施設長寿命化計画について

補正予算審査特別委員会

【議案の審査】

■議案第7号 平成31年度国分寺市一般会計補正予算(第9号)

Q 待機児童解消区市町村支援事業交付金が減った要因は何か。

A ゼロから2歳児の保育園利用人数を前年度より100人多く見込み整備したが、実際の利用人数は92人ととどまってしまったことにより、交付金の指定要件をクリアできなかったため。

Q 市が管理している道路照明灯のLED化率はどの程度か。

A 約36%である。

■議案第37号 平成31年度国分寺市一般会計補正予算(第10号)

Q 火災による清掃センター破碎施設の不燃ごみ搬送コンベア等の焼損について、一部、本来補正予算で対応すべきところに予備費を充用していることは適切ではないと考えるが。

A 事故の経過と緊急性から予備費充用はやむを得ないと判断したが、時系列でいけば補正予算での対応ができる可能性はゼロではなかった。議会との信頼関係の中で、御指摘は真摯に受けとめていきたい。

■議案第39号 平成31年度国分寺市一般会計補正予算(第11号)

Q 小口事業新型コロナウイルス感染症対策資金金融制度の周知方法は。

A 制度周知のチラシを市内公共施設と市内金融機関に配架するほか、商工会等にも周知の協力依頼をする。

ほか■議案第38号及び40号を審査

国分寺市議会における新型コロナウイルス感染症に対する主な対応について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、次の対応を行いました。

・3月3日(火)から3月13日(金)までを休会日とし、会期日程を2日間延長して3月26日(木)までを会期としました。また、各特別委員会の審査日数を短縮するなど令和2年第1回定例会の日程を変更しました。

・3月17日(火)と3月26日(木)に全員協議会を開催し、感染拡大防止に関する国分寺市の対応について、市長より報告を受け、その内容について協議しました。

・議場および委員会室において、議員、職員、傍聴者への手指消毒とマスク着用の協力を依頼しました。また、議場および委員会室の換気、ドアノブの消毒等を定期的に行いました。

